

ほけんだより 9月

NO.5

令和8（2026）年9月4日

2学期が始まって1週間がたちました。生活リズムを整えるのに苦労している人はいませんか？

体育の授業では体育大会の練習も始まります。日中、涼しい部屋で過ごすことが多い人は、少しずつ外の暑さに慣れておきましょう。まだまだ暑い日が続きます。引き続き熱中症対策をお願いします。

2学期の保健行事の予定

- 9月16日（水） 脊柱検査 13時40分～（1年生と2・3年生対象者）
※この日に欠席した人は他校での受検を行う予定です。
- 10月20日（火） 検尿1次（全員）
- 10月29日（木） 検尿1次予備日（1次未提出者）
- 11月10日（火） 検尿2次検査（2次対象者・1次未提出者）
- 11月17日（火） 検尿2次予備日（2次対象者・1次未提出者）

※脊柱検査予備日・2次検査に関しましては、詳細が決定次第連絡します。
※色覚検査を10月以降の放課後に数日に分けて実施します。対象者は1年生の4月のアンケートにて検査を希望すると回答した人です。

2・3年生で色覚検査を希望の方は保健室までお知らせください。

※検査結果は追検査・病院へ受診が必要な方のみにお知らせします。
（色覚検査のみ受検者全員に結果を配布します。）

～ 9月の「南中おしゃべりサロン」のお知らせ！！ ～

日時：9月14日（月） 場所：音楽室 時間：終礼後～ 約30分程度

※おしゃべりサロンを利用する場合は、事前に保護者の方に下校が遅くなることを伝えてきてください。（急な変更や中止になる場合は連絡します。）

9月9日は救急の日です。本校では7月16日にクラブの代表者が参加してAED講習会を行いました。実際に練習機を用いて、緊急の場面を想定しながら使用方法を学びました。南中では職員室前にAEDが設置してあります。他にもみなさんが使用する様々な場所にAEDは設置してありますので事前に場所を確認しておき、いざというときに素早く使用できるようにしましょう。



子どもたちの勇気ある行動が救った命

事例1 父親が自宅で、心臓発作で倒れた。小学5年生の男の子は学校の救命教室で学んだ胸骨圧迫を実施。母親の119番通報とともに救命につなげた（2019年7月）。

事例2 中学校の部活動中、顧問が倒れた。校内には他に大人がおらず、部員たちは通行人に電話を借りて119番通報。授業で学んだ胸骨圧迫やAEDで命を救った（2021年5月）。

これらの事例は、プロでなくても救命の担い手になれることを証明しています。いざというときに率先して、学んだことをやってみる。その勇気ある一歩が、目の前の大切な命を救います。

知っておこう！ AEDを見つけるコツ

いざというとき、命を救うための処置は時間との勝負。AEDをなるべく早く見つける方法をご紹介します。

AEDのステッカーを探す
設置施設は、入口などの目立つ場所にステッカーを貼っています。施設の人に「AEDはどこですか？」と尋ねると案内してもらえます。

「AEDマップ」を使う
日本救急医療財団公開のウェブサイト「AEDマップ」を使うと、地図上で近くのAEDを探せます。設置施設の名前や住所も表示されます。

もしもの時に備えて、普段から設置場所を知っておくことも大切。学校や駅、お店など、身近な場所のAEDを探してみてください。ださね。